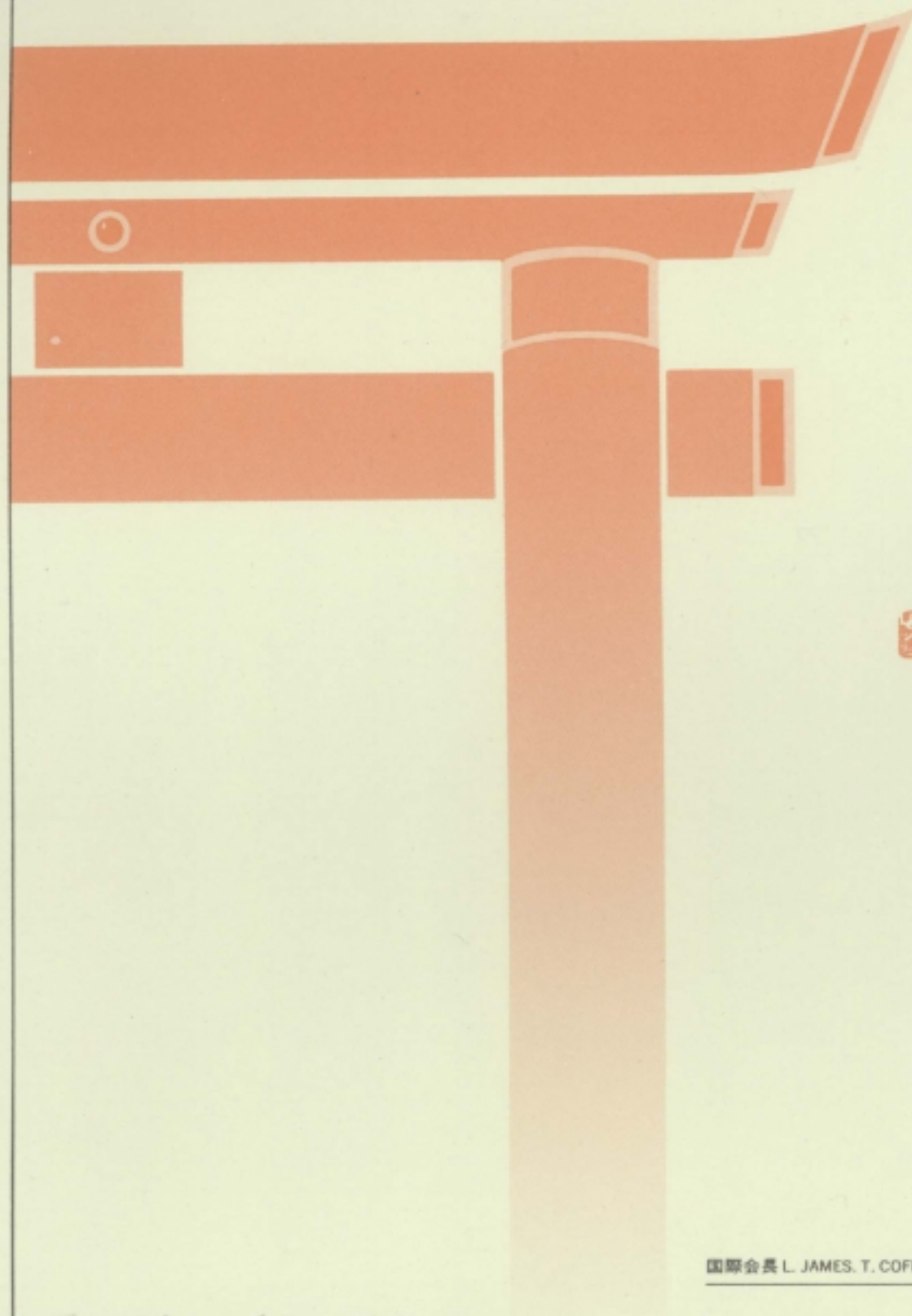




平 安



34



国際会長 L. JAMES. T. COFFEY テーマ We Serve

335-C地区 ガバナーズローガン 日々自己に反省を

335-C地区 アクティビティスローガン ひとの幸せを わたしの喜びに

京 都 平 安ライオンズクラブ
会長スローガン

自由

自然にのっとった運営と自主性のある奉仕

表紙のこと

例会報の表紙の決定は広報委員会の最初の仕事である。

ここ十年余の表紙を並べてみても、それぞれに特長があり苦勞のあとがうかがえて面白い。

発会当時の例会報には特に表紙と云うものが無かったようだ。表紙にこだわりを持つようになったのは何時のことだろうか？

今年度は地色にくちなし色を用いた。この色は日本の古代色の一つであり、あかね科の常緑かん木の、くちなしの木の果実を染料として作られた色であり、皇太子妃の雅子さまが、ご成婚の時着用された十二単衣の中の色の一つでもあり、建都1200年記念のシンボルの色の一つでもある。

「平安」の字は故し森田のものを復活させ使わせていただいた。

鳥居は本来の丹に近い色とし、下部に京都の木である北山杉の林を配してみた。



季 首 に 立 っ て

遊牧民族を率いるかしらは、冬どこへ行けば青い牧草があるかを見極めて、大移動の決断をくだす。判断を誤れば、羊、人もろともに荒野をさまよい、餓えて果てる……

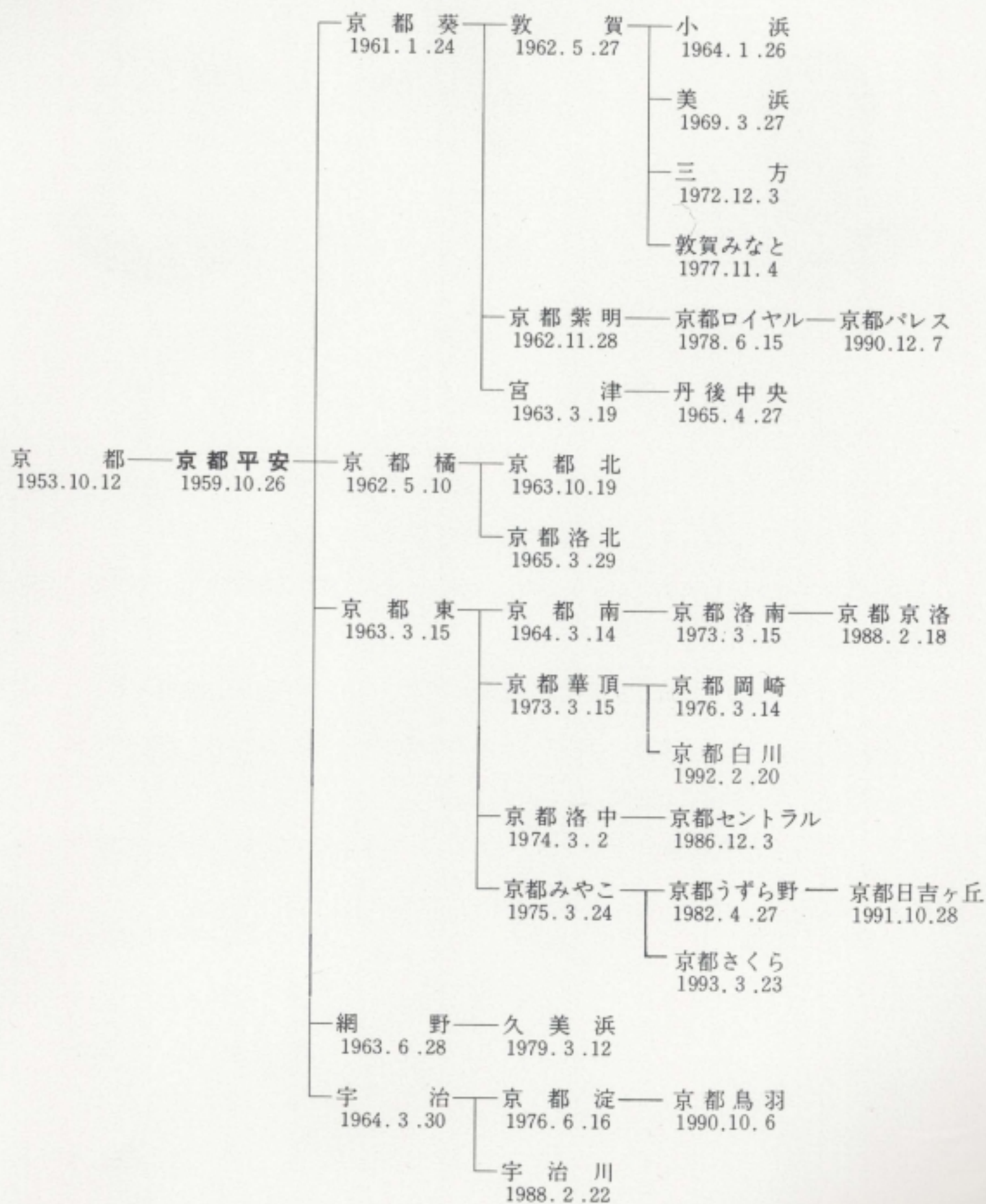
むつかしい時代、それはあたかも冬なのかもしれません。その季首に立つとき、責任の重さが心にのしかかります。

自らの非力をわきまえ、肩ひじ張らず、ただ自然にのっとった運営と自主性をもった奉仕をこころがけて、歴史を書き継いでゆこうと考えます。平安歴代を流れる“精神の自由”がそれを可能にしてくれることを願っています。

先輩の垂訓にたより、同胞の友情をこころあてに、いま決断の道を往く——この道の彼方に青い草のあることを信じて。

会 長 岩 田 正
幹 事 鍵 谷 恭 三
会 計 平 松 壽 夫

当 ク ラ ブ 系 図



1993～1994年度

◎ 役員・理事

会 長	L 岩 田 正	会 計	L 平 松 寿 夫	理事(一年)	L 柴 田 正次郎
前 会 長	L 石 井 輝 雄	副 会 計	L 大河内 伸 郎	◇	L 鳥 居 四 朗
第一副会長	L 有 馬 弘 毅	ライオンテーマ	L 矢 口 雅 彦	◇	L 守 口 清 俊
第二副会長	L 河 野 光 雄	副 ◇	L 河 合 晃 司	◇(会員委員長)	L 西 川 千 大
第三副会長	L 小 島 暢	テールツイスター	L 田 村 和 男	理事(二年)	L 坂 口 弘
幹 事	L 鍵 谷 恭 三	副 ◇	L 三 浦 正 毅	◇	L 竹 村 敏 郎
副 幹 事	L 宇 津 隆	理事(一年)	L 森 敬太郎	◇	L 榎 哲 朗
				◇	L 渡 辺 泰 一

◎ 委員会編成表

運営委員会	委員長	副委員長	委 員	担当理事	担当副会長
出 席	蔽 田	松 井	山口, 富田, 大塚(正)	森(敬)	有 馬
会 則	吉川(松)	河合(誓)	吉田, 川人, 石井	◇	◇
財 務	浅 井	岡本(喜)	安田, 熊谷, 田丸, 大河内	竹 村	◇
会員・指導力育成	西川(千)	矢 野	高野	◇	◇
計 画	岩 佐	松田(太)	八木, 馬淵, 今西, 松田(泰), 田村, 矢口 堀井, 岡本(幹), 伊藤, 井本, 前田, 小谷 朽木, 岡田, 小椋	渡 辺	河 野
広 報	岸 本	川 勝	宇津, 河合(晃), 三浦, 川合	守 口	河 野

事業委員会	委員長	副委員長	委 員	担当理事	担当副会長
Y E ・ 国際協調	荒 川	西 村	井上, 森(辰), 黒山, 斎木	坂 口	小 島
教 育	北 園	小 川	神戸, 三橋, 平野	◇	◇
市民環境保全	三 木	松 島	中村, 采野, 植村	鳥 居	◇
社 会 福 祉	西川(満)	吉川(哲)	小浜, 堀口, 平井	◇	◇
献 血	小 山	大塚(定)	山本, 西脇, 多田, 吉本, 徳田, 仲村 中川, 元木	榎	◇
保健・薬害教育	加藤(良)	鈴 木	小堀, 金田, 大藤	柴田(正)	◇
視 聴 力 保 護	石 谷	山 田	鍵村, 福田, 柴田(善)	◇	◇

◎ 会 計 監 査

馬淵 武一

◎ 奨学基金運営委員会

委 員 長	石井 輝雄
信託管理人	坂口 弘
常任運営委員	大塚(正), 熊谷, 高野, (石井)
運 営 委 員	守口, 浅井, 大藤, 福田
推 進 委 員	岩田, 鍵谷, 平松, 小島, 北園

◎ 特別委員会

事業資金獲得委員長	河野 光雄
三大行事迎接委員長	石井 輝雄
婦 人 部 会 長	石井 輝雄
婦 人 部 副 会 長	守口 清俊

労力アクティビティ

1. 6月30日 成分献血 1名 1時間
 2. 7月25日 成分献血 1名 1時間
 3. 8月2日 成分献血 1名 1時間
 4. 8月4日 第1回街頭献血時 於 中央市場
8名×6時間 13名×3時間 87時間
 5. 8月15日 成分献血 1名 1時間
 6. 8月17日 成分献血 1名 1時間
 7. 9月12日 成分献血 1名 1時間
 8. 10月7日 円山公園「平安の桜」清掃・整備。
15名×1.5時間 22.5時間
 9. 10月7日 京都府立植物園こども文庫「きのこの家」
清掃・整備。
23名×2時間 46時間
 10. 10月7日 留学生寮「国際友好画廊」での留学生と
の交流。
9名×1.5時間 13.5時間
 11. 10月7日 献血・葉害防止・アイバンク・イアーバ
ンク街頭キャンペーン。
20名×1.5時間 30時間
- ※上記8～11 ライオンズ奉仕週間事業
(10月7日、奉仕例会)
12. 10月8日 世界ライオンズ奉仕デーとして
洛西ふれあいの里「療護園」を訪問・交流。
手作りの労力奉仕を実施。
36名×5.5時間 198時間
 13. 10月9日 335-C地区第10回アイバンクシンポジウ
ムに参加。 於 シルクホール
9名×2時間 18時間
 14. 10月23日 335-C地区平成5年度麻薬・覚せい剤禍
撲滅運動京都大会パレードに参加。
11名×1時間 11時間
 15. 11月13日 1993～94年度335-C地区糖尿病予防キャ
ンペーンに参加。 於 シルクホール
4名×3時間

16. 12月3日 成分献血 1名 1時間
 17. 12月17日 第4回市民国際交流賞・授賞式記念特別
フォーラム「ふだん着の国際交流」に参加。
於 京都新聞社会文化ホール
33名×2.5時間 82.5時間
 18. 1月6日 成分献血 1名 1時間
 19. 1月17日 成分献血 1名 1時間
 20. 1月22日 第25回精神薄弱児者施設学習発表会開催。
於 京都会館第二ホール
63名×4.5時間 283.5時間
 21. 1月25日 第2回街頭献血並びに献眼登録啓蒙実施。
於 中央市場
7名×6時間 8名×3時間 66時間
 22. 2月4日 成分献血 1名 1時間
 23. 2月28日 成分献血 1名 1時間
 24. 3月20日 3R1Z合同アクティビティとして平安
建都1200年記念「京都国際ハーフマラソン」に通行
路整理等のお手伝い。
2名×5時間 23名×3時間 79時間
 25. 4月11日 成分献血 1名 1時間
 26. 使用済記念切手、外国切手回収に協力。
L坂口 L河合(晃)
2名 3,200枚 32時間
 27. 6月20日 成分献血 1名 1時間
- 兵庫イアーバンクに登録 L1名 LL1名
(L・LL岡本)
京都府アイバンクに登録 L4名 LL1名
(L・LL鍵谷 L有馬 L石谷 L山田)
- 合計 994時間

献 血 報 告

1. 7月5日 第1回献血を献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数99名 採血数 85名 不適格数 14名
採血量 @200ml×13名= 2,600ml
@400ml×25名=10,000ml
計 12,600ml

成分献血 @600ml×47名=28,200ml

2. 7月30日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数100名 採血数 92名 不適格数 8名
採血量 @200ml×12名= 2,400ml
@400ml×21名= 8,400ml
計 10,800ml

成分献血 @600ml×59名=35,400ml

3. 8月2日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数 91名 採血数 84名 不適格数 7名
採血量 @200ml×9名= 1,800ml
@400ml×16名= 6,400ml
計 8,200ml

成分献血 @600ml×59名=35,400ml

4. 8月4日 第1回街頭献血を中央市場駐車場に於いて実施。

受付数219名 採血数208名 不適格数11名
採血量 @200ml×85名=17,000ml
@400ml×123名=49,200ml
計 66,200ml

5. 8月31日 献血ルーム・四条に於いて実施。

採血量 @200ml×1名= 200ml
@400ml×1名= 400ml
計 600ml

6. 9月6日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数 96名 採血数 87名 不適格数 9名
採血量 @200ml×14名= 2,800ml
@400ml×16名= 6,400ml
計 9,200ml

成分献血 @600ml×57名=34,200ml

7. 10月4日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数135名 採血数122名 不適格数 13名
採血量 @200ml×14名= 2,800ml
@400ml×42名=16,800ml
計 19,600ml

成分献血 @600ml×66名=39,600ml

8. 11月29日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数 93名 採血数 90名 不適格数 3名
採血量 @200ml×7名= 1,400ml
@400ml×20名= 8,000ml
計 9,400ml

成分献血 @600ml×63名=37,800ml

9. 12月6日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数 86名 採血数 79名 不適格数 7名
採血量 @200ml×12名= 2,400ml
@400ml×22名= 8,800ml
計 11,200ml

成分献血 @600ml×45名=27,000ml

10. 12月30日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数129名 採血数124名 不適格数 5名
採血量 @200ml×8名= 1,600ml
@400ml×48名=19,200ml
計 20,800ml

成分献血 @600ml×68名=40,800ml

11. 1月25日 第2回街頭献血を中央市場駐車場に於いて実施。

受付数225名 採血数213名 不適格数 12名
採血量 @200ml×66名=13,200ml
@400ml×147名=58,800ml
計 72,000ml

12. 2月7日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数120名 採血数112名 不適格数 8名
採血量 @200ml×16名= 3,200ml
@400ml×25名=10,000ml
計 13,200ml

成分献血 @600ml×71名=42,600ml

13. 3月3日 医仁会武田総合病院に於いて実施。
 受付数 70名 採血数 62名 不適格数 8名
 採血量 @200ml×34名= 6,800ml
 @400ml×28名=11,200ml
 計 18,000ml

14. 3月7日 献血・ルーム四条に於いて実施。
 受付数106名 採血数 94名 不適格数 12名
 採血量 @200ml×8名= 1,600ml
 @400ml×14名= 5,600ml
 計 7,200ml
 成分献血 @600ml×72名=43,200ml

15. 3月10日 駅前武田総合病院に於いて実施。
 受付数 73名 採血数 55名 不適格数 18名
 採血量 @200ml×27名= 5,400ml
 @400ml×28名=11,200ml
 計 16,600ml

16. 4月4日 献血ルーム・四条に於いて実施。
 受付数102名 採血数 88名 不適格数 14名
 採血量 @200ml×11名=2,200ml
 @400ml×20名= 8,000ml
 計 10,200ml
 成分献血 @600ml×57名=34,200ml

17. 5月2日 献血ルーム・四条に於いて実施。
 受付数185名 採血数178名 不適格数 7名
 採血量 @200ml×16名= 3,200ml
 @400ml×55名=22,000ml
 計 25,200ml
 成分献血 @600ml×107名=64,200ml

18. 6月6日 献血ルーム・四条に於いて実施。
 受付数123名 採血数108名 不適格数 15名
 採血量 @200ml×13名= 2,600ml
 @400ml×28名=11,200ml
 計 13,800ml
 成分献血 @600ml×67名=40,200ml

合 計 @200ml×366名= 73,200ml
 @400ml×679名=271,600ml
 計 344,800ml

(但し、成分献血は別記にて加算)

成分献血報告

(於 献血ルーム・四条)

6月24日 3名 1,800ml	12月15日 1名 600ml
25日 2名 1,200ml	30日 68名 40,800ml
27日 1名 600ml	1月4日 1名 600ml
28日 1名 600ml	6日 2名 1,200ml
30日 1名 600ml	17日 1名 600ml
7月5日 47名 28,200ml	23日 2名 1,200ml
9日 1名 600ml	27日 1名 600ml
23日 1名 600ml	28日 1名 600ml
25日 1名 600ml	2月1日 2名 1,200ml
26日 1名 600ml	4日 1名 600ml
30日 59名 35,400ml	7日 71名 42,600ml
8月2日 59名 35,400ml	22日 1名 600ml
2日 1名 600ml	24日 1名 600ml
15日 1名 600ml	28日 1名 600ml
17日 1名 600ml	3月1日 1名 600ml
23日 1名 600ml	6日 1名 600ml
9月6日 57名 34,200ml	7日 72名 43,200ml
7日 1名 600ml	8日 1名 600ml
12日 1名 600ml	22日 1名 600ml
16日 1名 600ml	24日 1名 600ml
19日 1名 600ml	28日 1名 600ml
22日 1名 600ml	4月4日 57名 34,200ml
10月3日 1名 600ml	10日 2名 1,200ml
4日 66名 39,600ml	11日 1名 600ml
18日 1名 600ml	18日 1名 600ml
11月2日 1名 600ml	24日 1名 600ml
5日 2名 1,200ml	5月2日 107名 64,200ml
12日 1名 600ml	4日 1名 600ml
29日 63名 37,800ml	9日 1名 600ml
12月3日 1名 600ml	6月3日 1名 600ml
5日 1名 600ml	6日 67名 40,200ml
6日 45名 27,000ml	20日 2名 1,200ml

合計 898名
 538,800ml

◎ LCIF \$1,000個人寄付 メルビン・ジョーンズ・フェロー賞 (CSF指定)

L岩田 正	(¥119×\$1,000)	2回目	¥	119,000
L鍵谷 恭三	〃	1回目	¥	119,000
L平松 壽夫	〃	〃	¥	119,000
L宇津 隆	〃	〃	¥	119,000
L柴田 正次郎	(¥115×\$1,000)	〃	¥	115,000
L岸本 宣美	〃	〃	¥	115,000
L矢口 雅彦	〃	〃	¥	115,000
合 計			¥	821,000

◎ 事業資金獲得報告 (収益金)

1. 11月第二例会・事業資金獲得例会開催 (11月18日)	収 益 金	¥	1,271,724
2. 3R1Z親善ゴルフ大会チャリティー収益金	〃	¥	105,782
3. 大丸京都店よりのリベート代 (1993.7~1994.6迄)	〃	¥	170,751
合 計		¥	1,548,257

公益信託・京都平安ライオンズクラブ奨学金事業報告

1. 平成5年度奨学生20名に対し7月~3月迄奨学金給付		
@10,000×9ヶ月×20名		¥ 1,800,000
2. 平成6年度奨学生20名に対し4月~6月迄奨学金給付		
@10,000×3ヶ月×20名		¥ 600,000
3. 上記平成6年度奨学生認定状授与式費用 (1994年4月8日)		¥ 152,009
合 計		¥ 2,552,009
奨学基金累計		¥50,000,000

京都平安ライオンズクラブ「外国人留学生奨学基金」

第1回 平成5年11月 外国人留学生に奨学金贈呈 (10月～3月分)

京都大学大学院

金 弘己様

京都工芸繊維大学大学院

寧 鉄様

京都平安ライオンズクラブ奨学金給付生 (平成6年度)

氏 名	生年月日	学 校 名	氏 名	生年月日	学 校 名
久 保 浩 司 (男)	S 50.10.2	京都府立鴨沂高等学校	中 村 友 美 (女)	S 51.7.11	京都府立北稜高等学校
宮 城 重 希 (女)	S 51.11.1	京都市立西京商業高等学校	田 中 賢 吉 (男)	S 52.1.21	京都府立嵯峨野高等学校
白 倉 紀 子 (女)	S 52.1.23	京都府立朱雀高等学校	山 崎 早智子 (女)	S 51.7.24	京都府立北嵯峨高等学校
足 立 貴 志 (男)	S 51.8.31	京都府立鳥羽高等学校	大 槻 有希子 (女)	S 52.2.27	京都府山洛西高等学校
水 谷 愛 (女)	S 51.6.7	京都府立山城高等学校	山 田 奈緒美 (女)	S 51.4.27	京都府立桃山高等学校
吉 田 奈々恵 (女)	S 51.7.5	京都市立日吉ヶ丘高等学校	細 見 重 之 (男)	S 51.6.20	京都府立洛東高等学校
中 井 一 宏 (男)	S 51.4.14	立 命 館 高 等 学 校	望 月 陽 子 (女)	S 51.6.17	京都府立商業高等学校
北 村 和 昭 (男)	S 51.7.16	京都市立堀川高等学校	田 中 享 (男)	S 51.9.11	京都市立伏見工業高等学校
寺 井 飛 鳥 (女)	S 51.5.2	京都市立紫野高等学校	柳 田 進 也 (男)	S 51.11.27	京 都 府 立 盲 学 校
牧 本 直 美 (女)	S 51.11.24	京都府立洛北高等学校	渡 部 竜 大 (男)	S 52.1.7	京 都 府 立 聾 学 校

平成6年度奨学生認定状授与式



◎ 平安奉仕デー



○こども文庫「きのこの家」整備清掃



○「平安の桜」整備清掃（円山公園）



○献血、薬害防止、アイバンク、イアーバンク、骨髄バンク合同街頭キャンペーン



○「国際友好画廊」での留学生との交流
(山科留学生寮)



○洛西「ふれあいの里」訪問・交流

秋の婦人部会

湖東招福楼



春の婦人部会

宝塚歌劇



◎ 新 入 会 員



岡 田 功

昭16. 10. 23生
入会 平5. 7. 1
(京都洛中LC平1.6.15入会 転籍される)
S P L 岩田 正

藤田観光ホテル京都国際ホテル 総支配人
(勤)〒604 中京区堀川通二条城前

☎222-1111代

F A X 231-9381

(自)〒606 左京区高野清水町15

☎781-6684



小 椋 修三郎

昭22. 4. 30生
入会 平5. 7. 1
S P L 井上 雅博

資生堂近畿販売株式会社 取締役京都支店長
(勤)〒600 下京区堀川通七条下ル

☎361-1371代

F A X 361-1379

(自)〒604 中京区高倉通竹屋町上ル

アルカンシェル御所202号

☎256-6707



野 村 正

昭8. 2. 17生
入会 平5. 11. 18
S P L 中村 洋平
L 小島 暢

オーエス㈱ 代表取締役
(勤)〒617 向日市上植野吉備寺14-14

☎931-2860

F A X 931-2860

(自)〒601 南区吉祥院九条町15-1

西大路ガーデンハイフ1102

☎672-5310



高 田 佳 明

昭13. 6. 27生
入会 平6. 2. 17
S P L 元木 茂
L 小島 暢

テクノシステム㈱ 代表取締役
(勤)〒601 南区吉祥院鳴出在家町20

☎661-2885

F A X 661-5281

(自)〒618 乙訓郡大山崎町円明寺葛原51-11

☎956-2978

◎ 退 会 者

○L小川弘雄は一身上の都合により、
9月1日をもってクラブを退会
されました。

健康にご留意されまして、益々のご
活躍をお祈り申し上げます。

○L加藤良彦は一身上の都合により、
12月31日をもってクラブを退会
されました。

健康にご留意されまして、益々のご
活躍をお祈り申し上げます。

◎ ライオンズクラブ国際協会335-C 地区 第40回年次大会に於いて受賞

「優秀クラブ賞」

「準ホストクラブ賞」

◎ ホームクラブ例会皆出席者

1993年7月～1994年6月迄

L 井上 雅博	L 竹村 敏郎
L 岩田 正	L 田村 和男
L 宇津 隆	L 徳田 文男
L 鍵谷 恭三	L 中村 洋平
L 川合 嘉彦	L 馬淵 武一
L 熊谷 治	L 松井 昭
L 小島 暢	L 松田 泰行
L 小谷 敏夫	L 三木 茂治

◎ 物 故 会 員



故L神戸 一良

ご逝去 平成5年7月26日
午前8時45分

1968年6月6日入会
1968-69 計画委員
69-70 広報副委員長
70-71 副幹事
71-72 幹事
72-73 理事・市民生活委員
73-74 計画委員長
74-75 会則委員
75-76 302-W-B地区副会計
教育委員
76-77 テールフイスター
77-78 社会福祉委員
78-79 理事・財務委員

ライオン歴

1979-80 第三副会長
80-81 広報委員長
81-82 保健委員長
82-83 視聴力保護委員長
83-84 財務委員長
84-85 第二副会長
85-86 会員委員長
86-87 計画委員
87-88 第一副会長
88-89 会長
89-90 奨学基金運営委員長、
婦人部会長、会員・指
導力開発委員

1990-91 教育委員
91-92 335-C地区視力保護宣
人福祉委員長、
335複合地区顧問委員
財務委員長
92 アイバンク愛の光基金
管理委員会常任委員
献血委員
93-94 教育委員
メルビン・ジョーンズ・フェロー

人生朝露のごとしと申しますが、神戸さん、あなたとの別れはわたしどもの不覚のうちにおとづれてしまいました。だれよりもお元気なあなたであっただけに、それはにわかには信じられない報せでした。7月26日、その朝も僅の花は夏の陽に大きく咲きひらいていました。

ご家庭に、社業に、地域社会の奉仕に、そしてわたしどものクラブの中で、日々孜孜せんことを努められた72年と3カ月。短いとは申しますが、生きて生きぬき、信じて戦いぬいたみのりある歳月は、まさに悔いなき永遠の時にも思えるのです。

あなたの手がけた幾多の事業の上に、あなたとふれあった数しれぬ人々の心の中に、あなたの真摯なお姿はいつまでも消えることはありません。神戸さん、静かに眠りください。

会 長 岩 田 正



故L吉川松三郎

ご逝去 平成5年11月19日
午後1時58分

1961年6月21日入会
1961-62 計画委員
62-63 市民生活副委員長
63-64 計画副委員長
64-65 副幹事
65-66 幹事
66-67 302-W 5地区
キャビネット副幹事
理事(一年)
67-68 情報副委員長
68-69 計画委員
69-70 計画委員長
70-71 情報委員長
71-72 盲人委員
72-73 教育委員

ライオン歴

1973-74 社会福祉副委員長
74-75 公衆安全委員長
75-76 302W-B地区
キャビネット幹事
76-77 会則委員
77-78 第三副会長
78-79 計画委員
79-80 第一副会長
80-81 会長
81-82 婦人部会長・会員委員
82-83 335-C地区第29回
年次大会委員長
会員委員長
83-84 財務委員

1984-85 335-C地区2R
デビュティ・ガバナー
財務委員
85-86 会員委員
86-87 迎撃委員
87-88 会員委員
88-89 会計監査・教育委員
89-90 335-C地区
長期リサーナ副委員長
社会福祉副委員長
90-91 計画委員
91-92 財務委員
92-93 会員・指導力育成委員
93-94 会則委員長

吉川さん、あんなに賑やかなことが好きだったあなたが、いま独りでどこへ行こうというのですか。光に満ちたこの朝に、哀しみの極まるとは、どういうことですか。

由緒あるお店を思いきられてまで東京に居を移されたのも、束縛されない自由を手にして、奥様とともにより良き人生を楽しみたいと願われたからではないのですか。

そうです、吉川さん、あなたは精一杯人生を楽しむことを心がけてこられました。思う存分青春を謳歌した早稲田の学生時代を知る人も少くなりました。ライオンズクラブでは数多くの要職を歴任されましたが、肩書や奉仕という言葉にこだわることなく、むしろそれをエンジョイしながら立派に役目を果されるとともに、クラブに行くべき道に導いて下さいました。

磊落にして繊細、剛にして柔、熱烈にして冷静、対極的な人格を併せ持って、常に人の心を推し量り、大きな抱擁力と深い人情の人として、接するものを敬愛と友情へと魅きつけずにおきませんでした。

病いの急速な進行を自覚しながら、周囲への配慮から平静をよそおった心遣い、友人の心の中にあるイメージを損うことを避けて、恢復するまでは病軀を露わにしないあなたの心情を思うと、いたたまれない気がします。

十日程前、年賀状を作ったとき、奥様を通じてお頼みになりましたね。能わぬことと白ら知りながら友人への最後の儀礼に心を尽す気持、あるいはそれに生きる希望を託されたあなたの思いを推しはかると、悲愴としかいいようがありません。

あなたの好きな早稲田カラーの海老茶とゴールド、あなたが気に入っていた華やかでシンプルな年賀状とペンは、いま奥様の手であなたの枕許に納められています。時間はあります。ゆっくりお書きください。

元日の朝になると、あなたのあのなつかしい丸っこい文字が私たちの手許に届くことでしょう。毎年お正月になると、あなたのメッセージがあなたを愛するすべての人の心に届くにちがいありません。そして年を遡る毎にあなたへの思いは強まることでしょう。自由を愛したあなたに、日増しに本当の自由とは何かを教えることになるでしょう。

あなたを失って、一つの時代が終わったような気がします。友だちは増えない、というのが実感です。祭典という言葉が好きでした。人生はまつりだといっていた吉川さん、あなたはいま淋しくはないですか。パーッと明るく、それでエエやないか——あなたの大きな笑い声が聞えるようです。でも、私たちはもう一度あなたの生身の声が聞きたいのです。

あなたに会った程の人はだれもがあなたを愛し、あなたをいい人だといった……そんないい人が、これ程急いで逝ってしまうとは、どういうことですか、いま秋を送り冬を迎えています、そんな季節の移ろいのない永遠不可思議の世界があなたを魅きつけているのでしょうか。そこは妙なる調べと美しい彩りにつつまれたたおやかな花園なののでしょうか。なつかしい先輩や友人があなたを迎えてくれているのでしょうか。

それもまた、いいでしょう。好きなお酒と麻雀を心ゆくまで楽しんで、そこで待っていてください。

吉川さん、しばらくのお別れです。

平成五年十一月二十二日 岩 田 正



故L安田揚之助

ご逝去 平成6年3月18日
午前6時55分

1959年10月26日入会
チャーターメンバー
1959-61 広報委員長
61-62 理事(一年)
62-63 盲人委員
63-64 会員委員
64-65 会則副委員長
65-66 第三副会長
66-67 会長
67-68 前会長
68-69 婦人部長・会員委員
69-70 会員委員長
70-71 盲人委員
71-72 302-W5地区2R・
DDG、迎候委員

ライオン歴
1972-73 出席委員
73-74 迎候委員長
74-75 会員副委員長
75-76 302-W-B地区2Rレ
オ運営協議会委員
環境保全委員
76-77 335-C地区2Rレオ運
営協議会委員・環境保
全委員
77-78 出席委員
78-79 会員委員
79-80 社会福祉委員
80-81 出席委員
81-82 環境保全委員
82-83 視聴力保護委員

1983-84 会計監査・財務委員
84-85 会則委員
85-86 会則委員
86-87 出席委員
87-88 理事(二年)
88-89 視聴力保護委員
89-90 会則副委員長
90-91 会則委員
91-92 終身会員
保健美容教育委員
92-93 出席委員
93-94 財務委員

私と安田さんとは平安ライオンズクラブ入会以前よりお付き合いがありました。

昭和27年3月、慶応義塾を卒業して京都へ帰り家業を継ぎながら堀川高校野球部の監督を引き受けた時、安田さんはPTAの会長と野球部の後援会長をされていました。父が堀川の初代監督をしていた関係上、私の両親と安田さんとは非常に親しくさせて頂いたようです。堀川高校の前身は堀川高女であり、新制高校になった時野球部が出来たのでOBが無かった為、私達親子が野球部を10数年間面倒を見ていたことになります。ありふれた言葉ではありますが、安田さんには後援会の運営と物心両面に互

る後援をして頂きました。

「春は選抜から」と言いますが、昭和31年春、堀川野球部は選抜大会に出場、久留米商業、興国高校に勝ち、準々決勝の八戸高校に敗れましたが、安田さんはスタンドで、私はベンチで感激を共にした事は素晴らしい思い出として残っています。

昭和34年10月ステーションホテルで平安ライオンズクラブの結成の時、安田さんとお目にかかりました。スポンサーが違ったので全く偶然の出来事でした。

爾来34年、同じクラブで年令こそ違いますが、永年友愛と奉仕の理想を実現して来ました。安田さんは晩年には終身会員となられたため、暫くお顔を見られませんでした。クラブ会長、地区役員も歴任され同好会ではサッポロ龍盛会の会長と、クラブの顔として活躍されました。あの談論風発、温顔に再び接する事は出来なくなりましたが、安田さんの残された大きな足跡は我々平安ライオンズクラブのメンバー全員の心にいついつまでも消えることはないでしょう。

安田さん、どうぞ安らかに眠り下さい。

合 掌

平成6年3月20日

田 丸 道 夫



故L三橋 武夫

ご逝去 平成6年3月19日
午前11時50分

1968年7月18日入会
1968-69 出席委員
69-70 計画委員
70-71 計画委員
71-72 盲人副委員長
72-73 安全委員
73-74 リクリエーション委員長
74-75 市民教育副委員長
75-76 会計
76-77 理事(二年)
77-78 (広報委員長
78-79 レオ管理副委員長
79-80 レオ管理委員長
80-81 計画委員

ライオン歴

1981-82 環境保全委員長
82-83 出席委員長
83-84 会則委員
84-85 計画委員
85-86 第二副会長
86-87 出席委員長
87-88 テールツイスター
88-89 社会福祉委員
89-90 教育副委員長
90-91 計画委員
91-92 社会福祉委員
92-93 計画委員
93-94 教育委員

L三橋が逝去された報せは、3月20日故L安田揚之助のご葬儀が、しめやかに執り行われている最中でした。本年度はすでに、L神戸一良、L吉川松三郎、L安田揚之助の三人の方々があいついで冤籍に入られ、今、又同期入会のL三橋武夫の悲報に接し、私の体にすきま風が吹きぬけて行くのを感じました。L三橋は昭和43年7月18日19代目会長L中澤西三郎の時に入会を許され、同期生はL三橋、L森(敬)、L三上(死去)、L肥田(退会)、西川(千)の5人でした。今クラブに在籍するのはL森(敬)と私の2人となり、時の移り変わりをつくづく感じる此の頃です。

L三橋はクラブ入会以来、会計、レオ委員長等数々の役職を務められ、殊に今は無き、平安レオクラブの委員長を担当された時サマーキャンプに同行され、若いレオクラブのメンバーと寝食を共にして懸命の努力をされていたのが想い出されます。又、カラオケが大好きでクラブの懇親会ではL三橋の歌は、平安LCの名物でした。故L黒川彌太郎を歌の先生と仰いで、L黒川直伝の東海林太郎の「赤城の子守唄」を直立不動で唄って居られる姿は今でも目に焼きついて離れません。間奏で「カアー、カアー」の鳥の啼き声は今も耳に残って居ります。L三橋は今頃は、極楽浄土に存在するであろう平安LCで、懐しいメンバーに迎えられて、声高らかに「赤城の子守唄」を唄って居られるかも知れません。

謹しんで故L三橋のご冥福を祈りつつ、哀悼の辞と致します。

西 川 千 大

◎ ゴルフ同好会

キャプテン/L 森 辰男 幹事/L 西村 治、L 三浦正毅

平成5年7月14日	日野ゴルフ倶楽部	優勝者	L 徳 田 文 男
平成5年8月26日	蒲生ゴルフ倶楽部	優勝者	L 森 辰 男
平成5年9月22日	ビッグワンカントリークラブ	優勝者	L 川 勝 敏 廣
平成5年10月28日	大津カントリークラブ	優勝者	L 徳 田 文 男
平成5年11月12日	京都ゴルフクラブ上賀茂コース	優勝者	L 岩 田 正
	(ゾーンチャリティゴルフ大会)	優勝者	京 都 洛 北 L C
平成5年12月16日	ベニーカントリー倶楽部	優勝者	L 小 山 芳 樹
平成6年1月12日	城陽カントリー倶楽部	優勝者	L 西 脇 尚 一
平成6年2月23日	枚方カントリー倶楽部	優勝者	L 川 勝 敏 廣
平成6年3月24日	瀬田ゴルフコース	優勝者	L 河 合 晃 司
平成6年4月13日	信楽カントリークラブ	優勝者	L 高 田 佳 明
平成6年5月25日	静岡カントリークラブ	優勝者	L 鈴 木 隆
~26日		優勝者	L 森 辰 男 (プライベート)

◎ う づ き 会

会長/L 熊谷 治 常任理事/L 小浜章義

平成5年7月22日	京都ゴルフ場上賀茂コース	優勝者	L 守 口 清 俊
平成5年9月29日	〃	優勝者	L 山 本 鶴之助 (橋LC)
平成5年11月25日	〃	優勝者	L 吉 田 一 男
平成6年1月27日	〃	優勝者	L 篠 原 實 (洛陽LC)
平成6年3月24日	〃	優勝者	L 藤 木 康 雄 (洛陽LC)
平成6年5月26日	〃	優勝者	L 山 本 鶴之助 (橋LC)

◎ ボウリング同好会

世話人/L 仲村勝彦、L 中川久男

平成5年7月20日	しょうざんボウル	優勝者	L 斎 木 真
平成5年8月24日	〃	優勝者	L 竹 村 (グーフィーチーム)
			L 斎 木 (〃)
			L 吉川(西) (〃)
平成5年9月21日	〃	優勝者	川 崎 菜穂子さん
平成5年11月16日	〃	優勝者	{ L 竹 村 敏 郎
			{ L 岡 本 喜久穂
			{ L 榎 哲 朗
平成5年12月22日	〃	優勝者	L 中 川 久 男
〃	〃	上半期取切戦会長杯優勝者	L 中 川 久 男
平成6年1月18日	〃	優勝者	L J 岡 本 由紀子
平成6年3月15日	〃	優勝者	L J 岡 本 由紀子
平成6年4月19日	〃	優勝者	L 平 野 愛 二
平成6年5月17日	〃	優勝者	L 小 島 暢

◎ サッポロ龍盛会

会 長／L 吉川松三郎

常任幹事／安田揚之助、L 西川千大、L 柴田正次郎、L 伊藤元夫

		(世話人)	(場 所)	(参加人員)
第348回	平成5年7月23日	L 岩田 正、L 鍵谷恭三	京都ブライトンホテル	52名
第349回	平成5年8月20日	L 平岡秀一、L 林 記市	渡月亭別館松風閣	53名
第350回	平成5年9月22日	L 松原、L 福井	京新山	41名
第351回	平成5年10月28日	L 吉川(松)、L 西川(千)、L 柴田(正)、L 伊藤	ニューミュンヘン京都大使館	56名
第352回	平成5年11月25日	宇治LC会長L 近藤、幹事L 柴田	先斗町「ふじ田」	43名
吉川さんを偲ぶ	平成5年12月21日	常任幹事	京都国際ホテル	72名
第354回	平成6年1月27日	L 西川(千)、L 安田、L 柴田(正)、L 伊藤	「ちもと」	41名
第355回	平成6年2月24日	京都東LC L 澤田東一郎、L 大土園 隆	大江戸	65名
第356回	平成6年3月22日	L 西川(千)、L 近藤、L 柴田(正)、L 伊藤	ニューミュンヘン京都大使館	72名
第357回	平成6年4月26日	紫明LC L 山本、L 山口(豊)、L 山口(曠)	札幌かに家京都店	52名
第358回	平成6年5月24日	南LC L 松原、L 福井	シスターハウス	53名
第359回	平成6年6月28日	L 有馬、L 荒川	OSAKAミュンヘン京都大使館	62名

◎ 婦 人 部 会

部会長／L 石井輝雄

副部会長／守口清俊

秋の婦人部会

平成5年11月10日

八日市へ、湖東三山一寺百済寺、喜見院の池泉廻遊式庭園、食事は紅葉映えるお庭を眺めつつ招福楼の料理に満悦。その後永源寺をたずね帰京。

L L 22名 L 7名 参加

春の婦人部会

平成6年5月24日

宝塚へ。宝塚歌劇創立80周年記念公演 マーガレット・ミッチェル不朽の名作「風と共に去りぬ」を観劇、その後宝塚ホテルへ移り会食。

◎ 文化同好会

世話人／L 矢野和一、L 岡本喜久穂、L 矢口雅彦

第51回文化同好会

平成5年6月17日

伊勢神宮参拝と割烹「大喜」皇室料理

平成5年11月22日(月)

「吉例顔見世」観劇

第809回
7月第1例会
初例会

初例会にふさわしく、梅雨も一休みし、晴れ間も広がる中、元ガバナーをはじめ、地区役員及びブラザークラブよりの御来賓を迎えて、新会長L岩田より、『おおらかに、自由に、心を思いやって、100日を1区切りとし充実したクラブ作りを』と所信を表明されました。

又、御来賓から祝辞をいただいた後、地区役員の伝達式、新入会員のL岡田・L小椋の紹介が行われました。



第810回
7月第2例会
早朝例会

早朝例会、午前7時30分開会のゴングが鳴り響き、L岩田会長の第一声、さわやかな朝に………としながらも、北海道南西沖地震義捐金贈呈を發議され「ひとの悲しみをわが悲しみとする」と思いを述べられた。そしてL岸本によるメンバースピーチ、宮司としての苦労話等をユーモラスに語られ、40分間の例会の後、和、洋とりまぜてのお食事を楽しみながら解散した。



第811回
8月第1例会
新入会員歓迎例会

盛夏の候とは申せ14年振りの天候不順の続く8月第一例会(新会員歓迎例会)、定刻L岩田開会ゴング。当クラブに多大のご巧績を残された故L神戸一良の在りし日を偲び黙祷を捧げ御冥福をお祈り致しました。引継ぎニューメンバーL岡田、L小椋のメンバースピーチ「奉仕に邁進する」との力強い決意を述べられた。今後のご活躍を期待致します。



第812回
8月第2例会
納涼同伴懇親例会

8月納涼例会並びに懇親会は昨夜の大荒れの天気とは打って変わった好天にめぐまれ、ここ名だたる料亭京大和に於てとり行なわれました。懇親会では講談師の旭堂南隣師匠の話の後、石井前会長の乾杯のもと、L、L Lの大喜びの顔を会場いっばいに咲きほころばせ、大盛会の内、定刻通り閉会致しました。



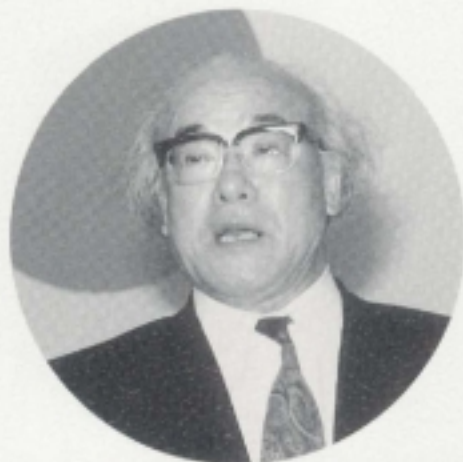
第813回
9月第1例会
健康例会

9月第一例会は（健康例会）でした。例会に先立ってL川勝のお世話で武田病院の皆様は血圧測定、心電図、尿検査など健康チェックをしていただきました。例会ではL平野から「80才で20本の歯」が残っているようにとの歯の健康につきスピーチがありました。皆さん心掛けましょう。



第814回
9月第2例会
ねんりん例会

9月第二例会は敬老の日の翌日「ねんりん例会」として開催。L岩田は会長挨拶の中で、鹿児島地方の重なる災害に対し、100万円の救援金を贈る事を提案され全員賛同した。次に70才以上の先輩L14名の方々にご長寿を顕彰し、記念品が贈られた。ねんりんピックの代表者でもある花園大学副学長濱崎正規先生のスピーチを拝聴し一同感銘した。



第815回
10月第1例会
会員増強月間・平安奉仕デー例会

暑すぎもなく、寒すぎもなく、曇天のなか、各委員会の指導のもと、それぞれの場所で労力奉仕。
さわやかな気持ちの良い朝でした。
続いて例会で会長より上馬のご令室様の悲しい知らせ、ご冥福をお祈り申し上げます。
明日の洛西ふれあいの里「療護園」の奉仕により100日一区切りが出来ることを会長より感謝される。



第816回
10月第2例会
結成34周年記念同伴例会

国際協会より14名のメンバーに長年に亘る在籍を記念してモナーク・シェブロン賞が贈られました。
心よりお祝い申し上げます。
又、京都府立植物園、園長高林成年様に「園芸サロン」書籍の目録贈呈。40分間の例会終了後、記念講演・同志社大学名誉教授オーテス・ケーリ先生の「京都とわたし」と題して、すばらしい日本語で新島襄（同志社創立者）が47才で死去する迄のエピソード又、京都が戦災になぜ遭遇しなかったかお話etc



第817回
11月第1例会
ガバナー公式訪問例会

定刻、ガバナー並に随行地区役員各位が拍手とともに入場。ガバナー公式訪問のゴングが鳴った。岡本邦彦ガバナーはご挨拶の中でクラブの運営について言及され、「クラブ以外の人々に奇異に写る行動は極力避け、日本の社会に融け込んだ運営をするべきである」との所信を表明された。外国人留学生奨学基金制度が実施され、初めての奨学金が韓国の金弘己さんと中華人民共和国の寧鉄さんに贈呈された。



第818回
11月第2例会
事業資金獲得例会

例年通り事業資金獲得例会がうっとうしい雨の中、早朝よりメンバー並びにメンバーの会社の方々のお手伝いによりスタート。世の中不況でいっぱいなのに平安のメンバー皆が団結してたいへんな好成績を上げることが出来又、オークションも少し例年より酒が少ないかなーと思ったぐらいで、その分金銭ドネーションがそれを引いてあまりある程の活躍、今年の例会も大成功に終えることが出来ました。



第819回
12月第1例会
国際交流例会

開会のゴングで始まった国際交流例会も、突然逝去された故L吉川松三郎の追悼例会をも兼ねる結果になった事は真に断腸の思いである。
ゲストスピーカーとして国際学友会理事、山科留学生寮元館長、正藤廣三先生をお招きし、「京都における留学生の事情について」のお話を聴きました。



第820
12月第2例会
歳忘れ家族同伴懇親例会

今例会では新入会員のL野村が仕事としておられる「プラスチック」との出会いなどをやさしくスピーチしてくれました。歳忘れ家族同伴例会にはメンバーの御家族が沢山参加され、不思議なマジックショーを楽しめました。あらためて本年物故されましたL荻野、L高島、L神戸、L吉川のご冥福を本誌上にて祈ります。



第821回
1月第1例会
3R1Z新春合同例会

1994年の新春、3R1Z合同例会は、不況退散の願いを込めて、熊野神社宮司L岸本による合同祈願祭が厳粛に執り行なわれました。
京都北LC会長L富田順一の年頭ご挨拶をはじめ、ご来賓のご祝辞をいただきました。また、29人の歳ライオンを代表し、京都橘LCのL片山文雄のスピーチ、本日（1月11日）は、ワンワンワンとイヌ年生れにとっては、ありがたい日と感謝される。



第822回
1月第2例会
第25回 精神薄弱児者施設学習発表会

うっすらと薄化粧した、神苑をバックにした、平安神宮会館に於て開催された1月第2例会は、精薄児者学習発表会の成功に全会員の協力を希望する、との岩田会長の挨拶に始まり、続いて上半期の会計報告、監査報告、在庫品明細報告が、L平松、L馬淵、L矢口によりそれぞれ発表され、全員拍手で承認した。



第823回
2月第1例会
元地区ガバナーを讃える例会

二月第一例会（元地区ガバナーを讃える会）熊野神社とL矢口より福豆を拝受、多大なご巧績を残された元地区ガバナーL北川、L近藤、L大塚（正）の素晴らしいスピーチを録音で拝聴大変感銘いたしました。引続きL坂口よりお三方についての思い出とエピソード、元地区ガバナーに感謝を捧げ、L大塚（正）のご健康ご回復を祈り閉会。



第824回
2月第2例会
LCIF協調例会

先週よりの大寒波もおさまり、少々春めいた日を迎えはじめた今日、2月第2例会が、7名のビジターを迎え、定例通り岩田会長のゴングのもと開会されました。新入会員、高田佳明氏の入会式につづき、L井上雅博の会員スピーチは「京に生きる——新京極左り馬」と題してスピーチ。



第825回
3月第1例会
次期役員理事指名例会

3月3日の桃の節句に開かれた3月第二例会では1994～1995年度指名役員および理事が発表されました。例会後は岩田会長の三高時代の同級生だった村田良平駐ドイツ連邦共和国大使の特別講演がありました。国際協調時代のもとで日本が置かれた立場、失業者や外国人労働者問題で苦悩するヨーロッパの現状などを平易にお話ししていただきました。



第826回
3月第2例会
次期役員・理事選挙例会

公益信託アイバンク愛の光基金副委員長 三木善統様を迎え、基金への目録贈呈が行われた。平安LCの会員をはじめ、各方面から寄せられた支援に対して謝意が述べられた。また、まだまだ不足している現状報告があり、“是非皆様の力で愛の光を”と今後も今迄以上の協力を強く要請された。続いて次期役員・理事の発表があり、次期会長L有馬より決意と会員の協力をお願いされた。L岩佐の『京に生きる一伝統を織る』と題してのスピーチ。



第827回
4月第1例会
花見会員懇親例会

あいにくの春雨の中、花見例会は円山公園平安の桜を賞でながら「左阿彌」で開催された。まづ春の花々に先がけて惜しくも散られた、L安田、L三橋に対し、追悼の黙祷を捧げた。L岩田は会長挨拶の中でお二人の故ライオンに対し哀悼の意を表されるとともに、任期最後の100日は特に“和”を中心に運営したいと強調された。「京に生きる——八坂界限」と題したL吉田のメンバースピーチ。



第828回
4月第2例会
国際交流例会

国際交流例会としてL岩田会長の挨拶が有り続いて故L安田揚之助のご遺族、安田洋子様よりご会葬の御礼の言葉を述べられ、又故L三橋武夫のご遺族の御礼の手紙を幹事が代読。会長より外国人留学生の金弘己さんと寧鉄さんに奨学金の贈呈が有り、新会員スピーチのL高田のメンバースピーチ、京に生きるシリーズ「文化の切れ味」と題してL八木の現在のハイテクを活した調理器具に致る迄のお話を聞き定刻時に閉会した。



第829回
5月第1例会
みどりの例会

青葉若葉の清々しい好季節、GW中のためか心無しか空席が目につく五月第一例会（みどりの例会）、定刻L岩田会長開会ゴングご挨拶、つづいてメンバースピーチ、シリーズ「一京に生きる一土と火」と題しL河合(誓)スピーチ「ギャラリーの質の向上、創作への腐心、美の探求」と興味深いお話を楽しく拝聴いたしました。



第830回
5月第2例会
委員会総括例会

例年になく長く涼しく過しよい春の最中、平安の間の窓越しの景色もまぶしく雲一つない五月晴れの中五月第二例会はいつも通り定刻にL岩田会長のゴング、ご挨拶でスタート。キー賞の贈呈、委員会総括と続き、タイ米、カリフォルニア米、日本米、全て出揃った豪華ランチの後、L北園の流ちょうな内にも重々しく108代天皇にまつわるお説話を拝聴させていただいた。



第831回
6月第1例会
CN34周年記念同伴例会

6月第一例会は（CN34周年記念同伴例会）でした。スポンサークラブ、ブラザークラブ、友好クラブのご来賓が多数ご出席の下での例会でした。アクティビティの発表、チャーターメンバーの顕彰に続き、宮本正雄氏の「明治を考える」と題する記念講演がありました。



第832回
6月第2例会
今年度最終引継例会

道なき砂漠を進む「岩田平安隊商隊」は一年間「自由」の世界を悠々と歩き続け、「方角を違わずに」1994年6月16日無事「平安の風景のなかに」到着しました。長々の旅路ご苦労さまでした。平安のバトンは次に続く「有馬元気号」に手渡され、更に新しい時代が切り開かれようとしています。前例会は来年度役員各位への熱い期待をも込めた例会でした。





平 安 の 風 景 の な か に

一年前、七月朔日の初例会に、みどりの牧草を求めての旅だちを、希望をこめて述べました。道なき砂漠のなか、方角を違わずに歩みつづけることができたかを、いまふりかえります。

道は自然にのっとり——精神の自由をよりどころに、自らを見きわめつつ、あるがままに身を処してまいりました。

旧時代の最終ランナーであると同時に、新時代のトップランナーであること、そこに伝統をふまえた創造の道があり、言葉の正しい意味での不連続の連続が可能であると信じて進んだ一年でした。地区統領^{いさご}擁立の緒をはじめ、国際友好への方向づけ、委員会横断の柔構造など、先輩のご教示と皆様のご理解あればこそ成しえたことと感謝申し上げます。

この一年の充足の思い出を胸に、新しい生命を生むための「王の弑^{しい}逆^{ぎやく}」の古式にならって、消え去ります。こののちは、よく見ればいつもそこに居るというように、平安の風景のなかにとけこめたらと望んでいます。

会 長 岩 田 正

幹 事 鍵 谷 恭 三

会 計 平 松 壽 夫

平安のキズナは固くおおらかに

広報委員長	岸	本	宣	美
◇ 副委員長	川	勝	敏	廣
◇ 委員	宇	津		隆
◇ ◇	河	合	晃	司
◇ ◇	三	浦	正	毅
◇ ◇	川	合	嘉	彦